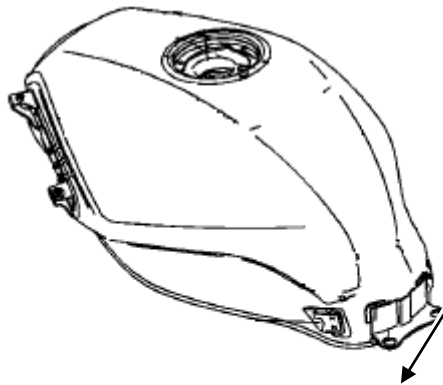


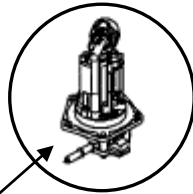
改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

燃料ポンプにおいて、バッテリーから供給される電圧の変動と、燃料ポンプの製造バラツキにより、内部部品が早期に摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用が続けると、摩耗が進行し、燃料ポンプが作動不良となり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。

燃料ポンプ



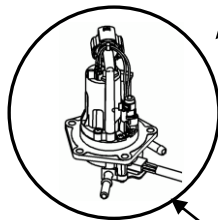
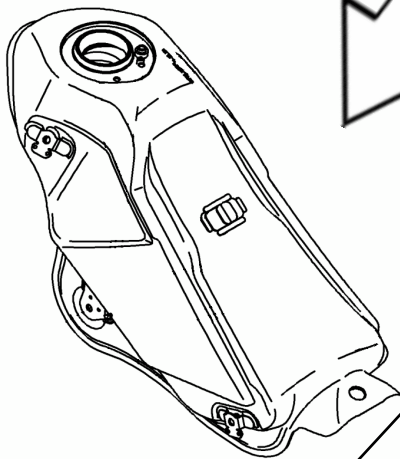
改善の内容

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

注： は、改善部品を示す。

識別：タンク後方上面に識別ペイントを追加する。

改善箇所説明図



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

燃料ポンプにおいて、バッテリーから供給される電圧の変動と、燃料ポンプの製造バラツキにより、内部部品が早期に摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、摩耗が進行し、燃料ポンプが作動不良となり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。

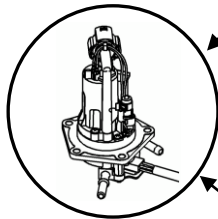
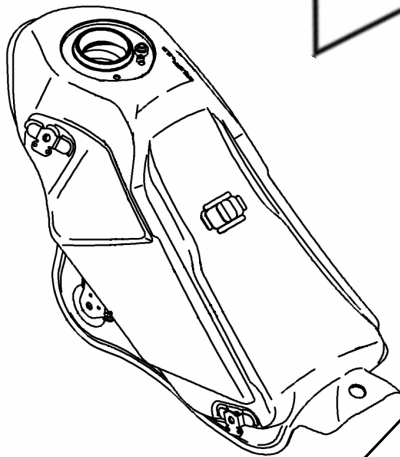
改善の内容

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

注： は、改善部品を示す。

識別：タンク後方上面に識別ペイントを追加する。

改善箇所説明図



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

燃料ポンプにおいて、バッテリーから供給される電圧の変動と、燃料ポンプの製造バラツキにより、内部部品が早期に摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、摩耗が進行し、燃料ポンプが作動不良となり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

注： は、改善部品を示す。

識別：タンク後方上面に識別ペイントを追加する。